

# 令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：職員健康支援課  
 担当名：厚生担当  
 内線：2463

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
P4	別所沼会館管理費			一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	職員衛生管理費			
事業期間	平成 8年度～	根拠法令	なし			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	8, 12	
						分野施策	0802	地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsターゲット	8-1, 8-2, 8-3, 8-4	
1 事業概要 職員の福利厚生の増進を図るため、別所沼会館の適正な維持管理を行うとともに、建物の老朽化が進み、職員のニーズも低下していることから、会館施設の新たな利活用について検討する。  ア 別所沼会館改修工事負担金 イ 別所沼会館利活用検討事業費 △42,886千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 別所沼会館改修工事負担金 2,000千円 別所沼会館は共済組合が行政財産使用許可を受け組合員の宿泊施設として営業している。共済組合が行う改修工事等の一部を負担金として共済組合に交付するものである。なお、負担金の額は、共済組合が県に支払う行政財産使用料の額を上限とする。 イ 別所沼会館利活用検討事業費 52,036千円→9,501千円 別所沼会館は、さいたま市営別所沼公園内に設置されており、公園利用者や近隣住民が安全に利用できる環境整備が必要となることから、老朽化が進む会館建物の取扱について検討する。 (2) 事業計画 令和7年度 別所沼会館の建物設備の状況により必要な修繕を実施 老朽化が進む建物設備の利活用について検討 令和8年度～会館建物の利活用方針の決定と必要な取組の実施 (3) 事業効果 別所沼会館を適正に維持管理することにより、快適な利用環境が整備され職員の福利厚生の増進が図られる。老朽化が進む建物の取扱方針を定めることにより、公園利用者等が安全に利用できる環境を整備が可能となる。 【活動指標 (アウトプット)】 施設の維持管理コスト縮減と別所沼公園との一体的な整備 【成果指標 (アウトカム)】 会館施設等が別所沼公園と一体的に利用され、地域で親しまれる憩いの場となる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 公園の運営主体であるさいたま市との連携を図る。 (5) 補正予算の概要 別所沼会館建物及び敷地の利活用に係る調査費用が見込を下回ったことによる減額							
2 事業主体及び負担区分 ア (県1/2以下、共済組合1/2以上) イ (県10/10)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円											
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額		
		使用料・手数料	県 債								
決定額	△42,886		△1,000					△41,886	11,150		
現計額	54,036	2,000	7,000					45,036			

## 事業内訳書

事業名	別所沼会館管理費		
単位事業名	別所沼会館利活用検討事業費	予算額	△ 42,886千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 総務債	△1,000	—	県有施設整備事業債
一般財源	△41,886	—	
合計	△42,886	—	

### ○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△2	—	建物及び敷地の調査費用が見込みを下回ったことによる減
委託料	△42,884	—	建物及び敷地の調査費用が見込みを下回ったことによる減
合計	△42,886	—	